

○×旗揚げゲーム 「建物の各部要素についての長門湯本温泉らしさを考えよう！」

1.長門湯本温泉らしい「サイン」

① 湯本温泉にポールサインは適切？→×



ポールサインの例

② 湯本温泉に建植サインは適切？→×



建植サインの例

大きな看板について

サインや看板には様々な種類がありますが、車のスピードでも視認できるような大きな看板（ポールサイン・建植サイン・壁面広告・屋上広告・看板建築等）は町並みを乱します。

③ 平置看板や袖看板、壁面サインは良い？→○



平置看板の例

人が歩いて視認できるようなサインは、控え目な看板（壁面看板・袖看板・平置き看板・突き出し看板・スタンド看板など）でも構いません。しかし、視認する時間が長くなるため細部にこだわったデザインが重要です。

④ 店先ののれんなどは良い？→○



のれんの例

⑤ テント看板は良い？→×



■看板・サインについて

看板を設置する場合は、町並みを乱さないよう、控え目な看板とし、設置箇所は極力最小限にしましょう。また、看板は長門湯本温泉らしい演出やデザインがされたおしゃれな看板にしましょう。

サインについては、山口県の屋外広告物の基準を参考に、景観法に基づく景観協定とすべく、より詳細なルールを検討します。

⑥ ファサードサインや電飾看板は良い？→×



ファサードサインと電飾看板の例

⑦ ネオン看板は良い？→△



夜間のサインについて

夜間も看板が読めるように看板をライトアップすることは問題ありませんが、電飾看板などは避けましょう。既存のネオン看板は地域文脈の継承の観点から再利用することが考えられますが、新たにネオン看板を増設するのは避けましょう。

2.長門湯本温泉の「防犯と景観」

⑧ 錠戸シャッターは良い？→×



錠戸シャッターの例

錠戸シャッターについて

「シャッター通り商店街」という言葉に代表されるように、錠戸シャッターは寂れた町や閉鎖的な町という印象を与えます。

⑨ 格子による防犯は良い？→○



長門湯本温泉の格子の例

⑩ 木製建具などで休日や夜間も店舗内部が見えるのは良い？→○



■シャッターや雨戸等について

防犯対策として、開口部への木製格子の設置、雨戸の活用、セキュリティサービスの活用等、防犯と景観の両立を目指しましょう。夜もそぞろ歩きのできる温泉街を目指すため錠戸シャッターは極力避けましょう。

3.長門湯本温泉の「駐車場と景観」

⑪ 納屋の1階を駐車場にするのは良い？→○



⑫ 板張りの車庫は良い？→○



長門湯本温泉の車庫の例

車庫について

納屋と一体になった車庫や板張りの車庫など、町並みに配慮している例も多くみられます。車庫も住まいや商店と同様に町並みを構成する大切な要素です。外壁は板張りを推奨しましょう。

⑬ 露出した駐車場は良い？→×



⑭ 生け垣の目隠しは良い？→○



⑮ 住宅の前の駐車場は良い？→×



⑯ 駐車場を露出しない配慮は良い？→○



■町並みに露出した駐車場について

駐車場や駐車している車は、町並みの連続感を損ない、風景に馴染みにくい要素です。そのため極力駐車場や駐車している車が露出しないように配慮することが大切です。

車庫の外壁は板張りを推奨し、屋根は色彩に配慮しましょう。開口部には木製扉や格子戸を設置し、内部が見えないように配慮しましょう。やむをえず、シャッターとする場合は濃茶などの色彩としましょう。

⑰ 通りに露出した旅館の駐車場は良い？→×



⑱ 植栽や庭で駐車場を隠すのは良い？→○



旅館の駐車場について

旅館は比較的大規模な駐車場が必要ですが、駐車場を目立たない場所に設置する、生垣や板塀で隠す、駐車場に樹木を植えるなど、駐車場のデザインに配慮しましょう。

4.長門湯本温泉らしい「沿道のしつらえ」

⑲ 塀や門の構えは湯本らしい？→○



⑳ 板塀と前庭のしつらえは湯本らしい？→○



湯本地区らしい沿道の設えについて

湯本地区の音信川沿いの建物は、商店等は通りに連続することで、旅館や住宅は板塀や石塀、門、前庭等を設置することで連続性のある町並みを形成しています。

㉑ 前庭と塀垣の連続は門前らしい？→○



門前地区らしい沿道の設えについて

門前地区は石塀とその背後にある前庭が生み出す町並みが特徴的です。

㉒ 生け垣、庭園は三ノ瀬らしい？→○



三ノ瀬地区らしい沿道の設えについて

三ノ瀬地区は石積みや生垣、門、美しい庭園などが生み出す豊かな町並みが特徴です。

■沿道のしつらえについて

湯本地区、門前地区、三ノ瀬地区のそれぞれの地区の町並みの異なる魅力を生み出すのが塀垣、門、石積擁壁、前庭の構成です。各地区の魅力や特徴を維持・継承していきましょう。

㉓ ブロック塀による沿道の構えは良い？→×



ブロック塀は風情に欠ける。塀や垣根のデザインは、圧迫感を与えない高さとし、背後の緑を感じられることが大切です。板塀のデザインも背後の庭が隙間から垣間見られる状況を生み出すことが豊かさに繋がります。

㉔ 金網フェンスによる沿道の構えは良い？→×



駐車場や空き地等によって、町並みの連続性が途切れている箇所には、積極的に塀垣を設置し、町並みの連続性を再生しましょう。新たに設置する際は、金網フェンスやブロック塀は避けましょう。

5.長門湯本温泉らしい「付属屋」

㉕ このような付属屋は相応しい？→×



付属屋について

長門湯本温泉には、土蔵、物置、登り窯、水車小屋、車庫等様々な付属屋があります。対象地区の約半数を占めるのが住宅や店舗ですが、それに次いで多いのが付属屋で約3割に上ります。住宅や店舗などと同様に付属屋も町並みに与える影響が大きく、修景することによる効果も高い要素です。



美しい水車小屋



薪が積まれた付属屋

特に三ノ瀬地区では、水車小屋や土蔵、登り窯、物置など様々な付属屋があり、景観に与える影響が大きいです。また、萩焼に用いる薪が積まれた景観はとても魅力的で、地区の重要な景観要素となっています。

■付属屋について

付属屋の外壁は板張りを推奨しましょう。やむをえず、その他の素材を採用する場合は濃茶や黒、グレーなどの目立たない色彩としましょう。屋根は色彩に配慮しましょう。

※写真は個人宅を評価するものではなく、あくまでイメージとしての掲載です。